



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc@sweet.ocn.ne.jp

会長／池田 修平 幹事／中野 欣哉 クラブ会報委員長／青木 宏
SAA／小山浩太郎 副 SAA／若麻績信昭

第1308回例会2014年（平成26年）9月12日（金）

ロータリーに輝きを LIGHT UP ROTARY

直前会長挨拶

井上明彦直前会長

朝日新聞が韓国慰安婦、東電の記事の訂正・取り消し謝罪を行いました。が、日本の国益と日本人の名誉回復の道は遠く厳しい。社運をかけて最善を尽くせ。

・きのこマイスター井上の秋は楽し！

最近の私：山仕事に精を出している。冬に向かって暖房の薪造りやブナ、クヌギ等広葉樹を三尺位にCUTしてシイタケ、なめこ、ヒラタケ用のキノコ栽培の原木を準備しています。

「きのこ」は秋の味覚として古くから親しまれてきましたが、今では栽培技術の進歩により、年間を通じて多様なきのこが店頭に並ぶようになりました。価格が安くて安定しているので、いろいろな料理に手軽に利用できる食材です。また、きのこには健康パワーを高める成分が含まれていることでも注目されています。先日の収穫は“たまごだけ”その赤い色は毒々しい感じもしますが、うまいきのこで、その日はリゾットで楽しみました。他に、サクラシメジ、アマタケ、ハツタケ。ハナイグチ（ジゴボー、リコボー）はまさに信州人のためのキノコ。その親しまれ方は信州のキノコの王者かも。毒キノコの御三家はツキヨタケ、クサウラベニ茸、カキシメジ。ご注意あれ。今日の例会も楽しくお付き合いください。



次々の会長代理挨拶です。



幹事報告

若麻績信昭副 SAA



本日は会長、副会長、幹事、副幹事、SAA が欠席でして幹事代理です。

・次週19日は中川博司ガバナー公式訪問例会です。
例会場は、3階千歳の間になります。

出席・ニコBOX報告 清水 満例会運営委員

9/12（会員55名）出席26名前々回修正出席率89.36%

ゲスト 長坂朋美さん（信州大学大学院生）

- ・高橋英司さん☆良い季節になりました。もう「まつたけ」が出たそうです。
- ・小林健治さん☆なんとなく（幸せ）
- ・福澤 寛さん☆長坂朋美さん歓迎。卓話よろしくお祈りします。
- ・清水 満さん☆家内が9/11に〇〇オとなりました。私も忘れていたバースディプレゼントがロータリークラブから届きました。感謝です。一応家内には、私からと言ってありますが・・・



・合計 12,500円 ・累計 183,409円

9/19 本日のプログラム

中川博司ガバナー公式訪問例会

職場例会について

関職業奉仕委員長

先日ご案内しました10月10日の職場例会ですが、有料老人ホームや特別老人ホーム、ショートステイやグループホームなどの違いと現状などを知って頂き、今後自分はどこを目指せばいいのかなどの参考にさせていただければと思います。お食事を召し上がっていただき、1時半には解散となります。皆さん是非、ご出席ください。

(11:50 愛ランドまめじま 集合)

講師紹介

福澤 寛プログラム委員



長坂さんは駒ヶ根出身で伊那西高等学校にてインターアクトクラブに所属されていました。伊那中央ロータリークラブがスポンサーをしています。

3年の時には部長をされ台湾研修にも参加しています。その後、信州大学教育学部に進まれ、現在は信州大学大学院にてキャリア教育の研究をされています。4月には松山ユネスコ協会主催の若者未来ミーティングに参加、また夏休みには、日本ユネスコ協会主催の東北スタディツアーにも参加されています。本日は、23歳の挑戦と題して、IACの体験から今日までのお話をお伺いします。

実は、長坂さんとは、先日ユネスコ協会の総会がありまして、その時にお話しをしていて、Zawacc Caffeでアルバイトをされていたとのこと、そのご縁で本日は、お願いした次第です。

例会案内

9月26日 ゲスト卓話 塚田 まゆりさん
(白鳥バレエ学園ダンススタジオブロードウェイ主宰)

10月5日 ゲスト卓話 八田 慎蔵さん
シリーズ「松代学第Ⅱ章」①「佐久間象山」

*例会場は2階弥生の間に変更です。

ゲスト卓話 長坂 朋美さん

「23歳の挑戦」

私は高校時代、伊那西高校のインターアクトクラブに所属しており、様々なボランティア活動に取り組んでいました。また高校三年時には部長として地区大会での代表挨拶を務めさせていただいたり、台湾研修に参加させていただいたり、インターアクトクラブならではの経験をさせていただきました。また、私個人としても様々なボランティア活動を行ってきたことを認めていただき、ボランティアスピリット賞全国賞をいただきました。



現在は、大学院でキャリア教育の研究をしています。「キャリア」と聞くと「エリート」を指すような語感を持つ方も多いと思いますが、「キャリア」とは、人が生涯の中で担っていく様々な役割・仕事などの足跡を指します。つまりは、一人ひとりには様々な役割があり、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を見つけていく後押しをするのがキャリア教育です。高校時代のボランティア経験や諸活動を認めていただいたことが私自身大きな自信となり、今の私の礎となっています。私は、「私」という役割を担いながら、これまでのボランティア経験や大学院で学んでいることを活かし、自分らしい生き方を探していきたいと思っています。

私は叶えたい夢があります。台湾研修に行かせていただいたり、ユネスコ活動で愛媛、東北に行かせていただいた経験から、自分の目で真実を見ることの大切さを痛感し、色々な国や地域に行ってみたく思うようになりました。また、行って感じたことを私の中だけに留めておくのではなく、誰かに発信することの必要性を感じ、故郷長野から私の想いを発信する場を作っていきたいと思うようになりました。

「夢を叶える」、これが23歳の私の挑戦です。